



ペダルフォースセンサー(RLACS282)

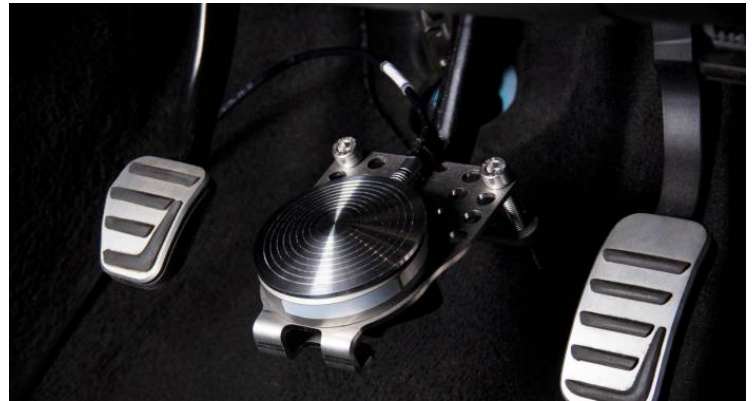
ブレーキペダルに取り付けて、踏力を測定するセンサーです。薄型設計、広い接触面積、ユニバーサル取り付けブラケットにより、センサーの取り付けと取り外しは簡単に行えるように設計されています。
また、軸外荷重の影響を最小限に抑えるための滑り止め付きの球面荷重面を備えています。



SAE J2909 や ECE 規制 13-H (ブレーキアシストシステム) の評価に最適なセンサーです。

センサーは、アナログ電圧で信号を出力します。そのため、VBOX3i シリーズのアナログ入力に接続して利用します。

本センサーのみを利用した場合、踏力の計測のみが可能です。ブレーキ踏み始めのトリガー信号が必要な場合は、ペダルフォーストリガーインターフェース (RLACS292) を使用すると、踏力計測に加えて、ブレーキを踏んだタイミングでトリガー信号を記録させることができます。



特徴

- ・24.5mm の薄型設計
- ・取り付けが簡単
- ・測定範囲は、0.5~150kg (1470.99N)

仕様

Technical	
Measurement range (kg or N)	0 – 150 kg (1470.99 N)
Overload limit (kg or N)	225 kg (2206.5 N)
Measurement accuracy (% FSO)	1%
Zero balance/offset (%/rated output)	2% FSO (*0.1 Volt)
Non-Linearity (%/rated output)	<± 0.5% FSO
Hysteresis (%/rated output)	<± 0.5% FSO
Output range (V)	0-5 V DC
Environmental	
Operating Temperature range (C)	-10°C - 40°C
Temperature effect on zero (%/rated output/C)	< ± 0.007 %/°C FSO
Temperature effect on output (%/applied load/C)	< ± 0.005 %/°C FSO
Storage Temperature	≈-20°C - +80°C



ペダルフォーストリガーインターフェース(RLACS292)

ペダルフォーストリガーインターフェース (RLACS292) は、ペダルフォースセンサー (RLACS282) 向けの専用オプションです。

ペダルフォースセンサーによる踏力の計測に加えて、ブレーキを踏んだタイミングでトリガー信号を発生させることができます。

トリガー出力のための閾値は、踏力値(N)ではなく、踏力の変化率(N/s)で設計されています。



接続方法

① ペダルフォースセンサー(RLACS282)の D コネクタを開けます。



② 下の表を参考にケーブルを接続します。同色同士が同じピンになります。

赤	1	アナログチャンネル 1(+)
緑	2	アナログチャンネル 1(-)
黄	14	入力電源(=VBOX に入力している電源)
青	15	GND

③ D コネクタの蓋を閉じます。固定用のピンは、スペースの問題で取り付けが難しいため、外してください。片側の固定用ピンで固定してください。



④ VBOX3i の DIN と D コネクタを接続して使用します。